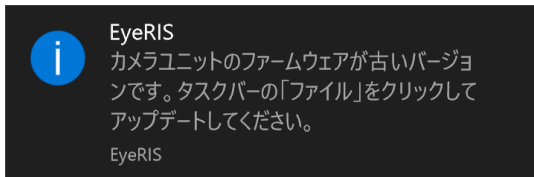


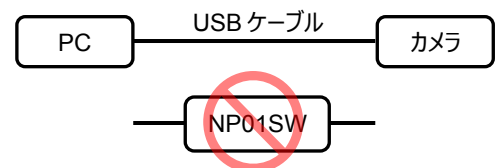
カメラ・ファームウェア アップデート・マニュアル

V.1.1

EyeRIS IX を使用すると、NP04Wi または プロジェクター UM352W のカメラモジュールのファームウェアをアップデートしておけば、カメラモジュール内にキャリブレーションデータを記憶させることができます。ポップアップウィンドウに「ファームウェアが古い」と表示された場合は、以下のアップデート手順にしたがってください。



Windows 10 の表示例



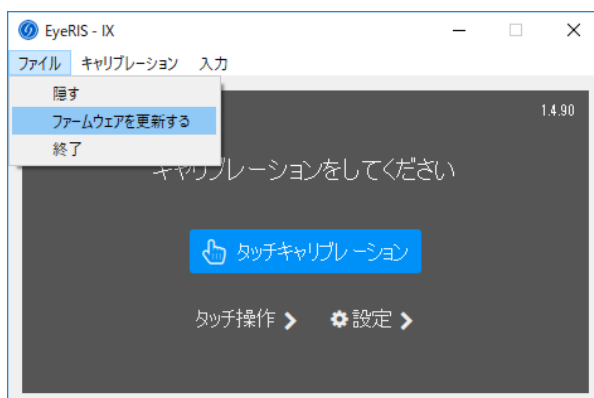
準備

- ・ Windows 7 / 8.1 / 10 と .NET Framework 3.5、EyeRIS IX がインストールされたコンピュータを準備
- ・ コンピュータとカメラモジュール（NP04Wi または UM352W）間を **USB ケーブル 1 本で接続**
 - 重要** 1) 復旧不能なファームウェア破損を回避するために、**インターフェースセクター NP01SW を介さずに接続してください。**
 - 2) プロジェクター UM352W のカメラモジュールのファームウェアをアップデートする場合
 - ① USB ケーブルをプロジェクターの USB (PC) 端子に接続し、「リモートペン」にチェックを入れ、電源が入った状態を保持してください。（スタンバイ状態ではアップデートできません。）
 - ② プロジェクター UM352W の FIRMWARE2 のバージョンが 1.04 以下の場合は、NEC のダウンロードサイトに掲載されている最新のバージョンにアップデートしてください。

アップデート手順

1. アップデート開始

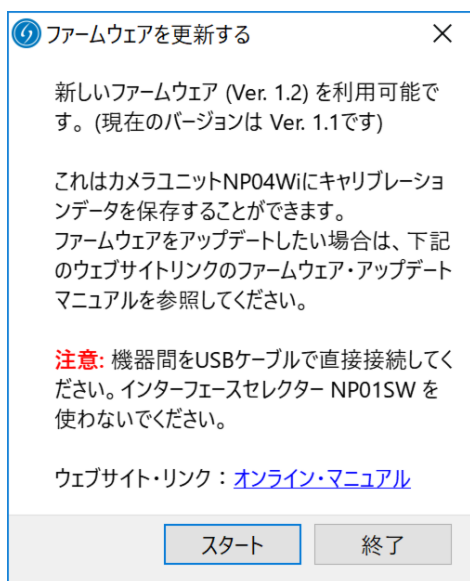
- ・ 「ファイル」→「ファームウェアを更新する」の順にクリックします。（更新後はグレースアウトします。）
- ・ この「ファームウェアを更新する」メニューは、ファームウェアが古い場合のみクリックが可能です。



- ・ EyeRIS IX は NP04Wi と UM352W のカメラモジュールのファームウェアをアップデートすることができます。NP03Wi のファームウェアはアップデートできません。

2. EyeRIS スタートダイアログ

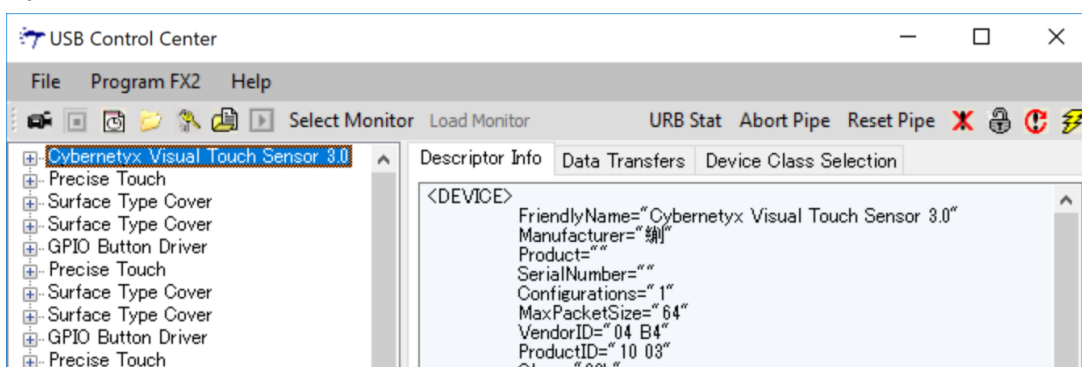
- EyeRIS は、アップデートツールを使用してアップデートを行う方法について説明するダイアログを表示します。



- 「スタート」をクリックします。

3. アップデートツール・ウィンドウが開きます

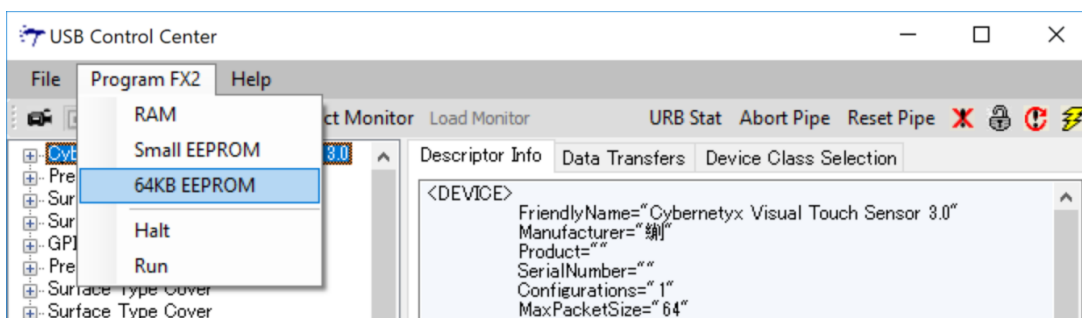
- EyeRIS ウィンドウが自動的に閉じ、アップデートツール「USB Control Center」が開きます。



- 左のリストにある「Cybernetyx Visual Touch Sensor 3.0」を選択します。

4. アップデート用の設定

「Program FX2」→「64KB EEPROM」の順にクリックします。

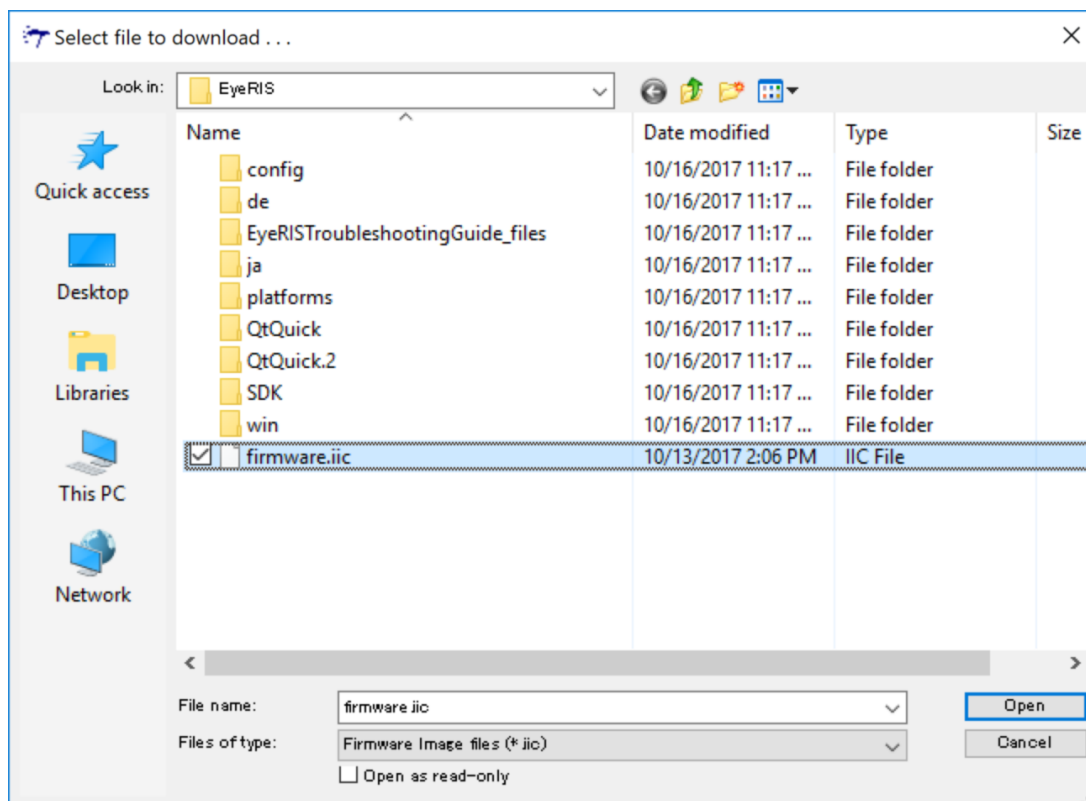


5. ファームウェア・ファイルの選択

以下のウィンドウが表示されます。

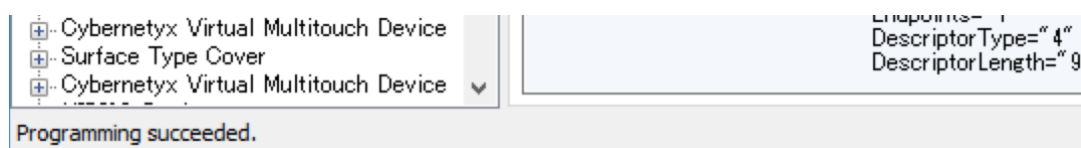
(Windows10 の例 : C:\Program Files (x86)\Cybernetyx\EyeRIS\firmware.iic)

ファイル「firmware.iic」を選択すると、アップデートツールはファームウェアの書き込みを開始します。



6. 書き込み

- 書き込みを開始すると、ツール画面の最下部にメッセージ「Programming EEPROM of Cybernetyx Visual Touch Sensor 3.0」が表示されます。
- ファームウェアの書き込みは数秒で終わります。
- 書き込みが完了すると、メッセージは「Programming succeeded」に変わります。



7. アップデートを完了させる

- 「File」→「Exit」の順にクリックします。この時点で、まだファームウェアのアップデートはされていません。
- USB ケーブルの片側を一度抜きます。プロジェクターUM352W のカメラ・ファームウェアをアップデートした場合は、一度プロジェクターの電源を切り、AC 電源が遮断された状態にし、再度電源を入れます。
- USB ケーブルを再度接続し、EyeRIS IX を起動します。
- ファームウェア・アップデート後は、ポップアップメッセージ「古いバージョンです」が表示されません。
- これでファームウェアのアップデートは完了しました。